

## 無積雪期装備表

○:必要 △:ルートによる。またはあれば便利 ×:不必要

大項目	項目	数量	説明	クライミング	岩稜	
クライミング道具	ロックン・カラビナ	2	ナス型で大きめ。クリューゲートがいい	○	○	
	カラビナ	2		○	○	
	テープスリング	2	最低120cm、60cm 各1	○	○	
	ハーネス	1	レグループ式。	○	○	
	ビレイ・ラッペルデバイス	1	ATC等。ロックン・カラビナとセット	○	○	
	ヘルメット	1		○	○	
	クライミングシューズ	1	長時間はいてもいたくないもの	○	×	
	チョークバッグ	1		○	×	
	革手袋	1	懸垂下降や歩行時の手の保護	○	○	
	デジチェーン	1	120cmスリングで代用可	△	×	
	アプミ	2	ルートによる	△	×	
	ストック	1	あれば歩行が楽。アプローチに楽です	△	△	
	アックス	1	雪渓歩行がある時。60cmくらいの軽量なものがいい	△	△	
	クランポン	1	雪渓歩行がある時。前爪があるもの	△	△	
	ザック	1	量にあわせた。小屋1泊～3泊時は45リッターまでで十分	○	○	
	サブザック	1	定着型の時に便利	△	△	
	ザックカバー	1	夏は必須	△	△	
ウエア	登山靴	1	軽量・防水性・透湿性のある登山靴	○	○	
	雨具	1	防水性、透湿性のあるもの	○	○	
	手袋	1	薄手の保温用	△	△	
	登山ズボン	1	速乾性のあるもの	○	○	
	靴下	適数	保温性、速乾性のいいもの	○	○	
	アンダーウエア	1	長袖の薄手の化学繊維。下に半袖を着ると腕が動かし	○	○	
	中間着	1	長袖の中厚の化学繊維	○	○	
	防寒着	1	フリース等	○	○	
	帽子	1	日射対策	△	△	
	サングラス	1	紐をつけると便利	△	△	
	タオル	1	いろいろ便利	△	△	
	その他	水筒	1	夏は1～1.5リッターくらい	○	○
		粉末飲料	適数	夏暑い時はポカリスエット等の粉末がいい	△	△
行動食		適数	日数分	○	○	
ティッシュ		適数	トイレトペーパーでも可	○	○	
ライター		1		△	△	
ナイフ		1	小さいものでよい	△	△	
スタッフバック		適数	濡れ防止用や荷物をデポ用なので防水性のある大きな	○	○	
ビニール袋		適数	ゴミ、濡れたもの、濡れ防止用	△	△	
地図、ルート図等		1		△	△	
折り畳み傘		1		△	△	
カメラ		1	あれば記念に	△	△	
ヘッドランプ		1	予備電池が必須	○	○	
日焼け止め		1		△	△	
宿泊道具		以下はテント泊の場合に必要				
	スリーピングバッグ			○	○	
	スリーピングバッグカバー	1	1泊の時は必要ない。	○	○	
	スリーピングマット	1	3/4または個人用の全身マット。荷物を小さくする場合は3/4のサーマレスがいいが、ベース形式の場合は全身用もセルフォームタイプがいい。	○	○	
	コップ	1	直径15cm、10cmくらいまでのくらいの	○	○	
食器	1	ご飯とおかず用2個あるといいが、大きめがひとつでも	○	○		